

つくさか地域食育支援プロジェクト

附属坂戸高等学校 小林美智子(副校長)・黒岩健一(実習助手)・洪木陽介(教諭)・嶋田昌夫(教諭)・白石充(実習助手)

1. 事業の概要

本プロジェクトは、筑波大学附属坂戸高等学校におけるこれまでの農業教育の実績を原資として、坂戸市内の小中学校で行われている食育活動を支援しようとするものである。近年、小中学校では食育の取り組みが浸透し、多くの学校で、食育の基本となる農業体験学習が行われている。しかし、専門性のある教員が常駐しない小中学校では、農業体験学習の成果を十分に得ることができない状況が見られる。そこで本プロジェクトでは、小中

学校における様々な食育活動を支援することを目的に、坂戸市教育委員会を通じて、近隣の小中学校への農業体験学習の指導・助言や、本校をフィールドとした農業体験授業の実施、また給食食材の提供や職員研修などを行っている。
※「つくさか地域食育支援プロジェクト」の「つくさか」とは、本校の愛称であり、校内のみならず、地域からも親しみを込めて「つくさか」と呼ばれている。

2. 実施内容及び成果

2.1 小中学校での活動

小中学校内での野菜栽培学習へ指導助言を行った。各校担当者とは計画段階から打合せを重ね、栽培品目の検討や栽培方法の指導、野菜苗や資材の提供・貸与などを行い、栽培期間中も定期的に各校を巡回して、栽培状況のチェックや管理方法などについて指導助言を行った。また、巡回中には直接小学生へ指導する機会もあった。

- (1) 中学校菜園での野菜栽培へ指導助言【4月～11月 若宮中学校】
- (2) 小学校2年生 夏野菜栽培学習への指導助言【4月～7月 南小学校】
- (3) 小学校5年生 野菜栽培学習への指導助言【5月～12月 坂戸小学校】
- (4) 小学校2年生 ミントマト鉢栽培への指導助言【5月～7月 坂戸小学校】
- (5) 小学校5年生への出前授業の実施【5月28日 坂戸小学校】

(6) 小学校2年生 ダイコン栽培学習への指導助言【9月～12月 南小学校】
坂戸市立南小学校内の菜園において9～12月に実施。本校3年次生が農業科目の授業の一環として、継続的にダイコンの栽培指導を行った。12月の最終会では、小学生の保護者も交えて収穫祭を行い、収穫したダイコンを調理して昼食会を催した。



2.2 本校での活動

本校農場をフィールドとして、小中学生を対象とした農業体験学習を実施した。事前に充分な打合せを行った上で、小中学校側のニーズに合わせたプログラムを提供した。また、小中学校の職員研修や食育体験講座(坂戸市と共催)も実施した。

- (1) 小学校2年生 農場探索学習の実施【6月26日 南小学校80名】
- (2) 小学校教職員 農業体験研修の実施【8月2日 坂戸小学校教職員25名】



- (4) 小学生の食育体験学講座の実施(坂戸市と共催)【8月3日 市内の小学生20名】

- (5) 中学校給食委員 播種体験の実施【8月5日・12月10・12日 坂戸中学校10名】

- (6) 小学校5年生 農業体験学習の実施【10月15・22日 南小学校120名】



- (7) 小学校2年生 野菜収穫体験学習の実施【10月30日 南小学校80名】

- (8) 中学校給食委員 給食用野菜の収穫体験を実施【12月10・12日 坂戸中学校10名】

- (9) 視覚特別支援学生 農業・調理体験学習の実施【11月5日 附属視覚特別支援学校 20名】

- (10) 中学校特別支援学級との秋冬野菜栽培学習の実施【9月～12月 市内3校の特別支援クラス40名】

2.3 給食食材の提供

各小中学校の栄養教諭と連携をとりながら、提供可能な品目や時期を検討し、本校農場において、本校生徒たちが授業内で適切に栽培し出荷した。各小中学校では、校内に出荷された野菜が展示されるなどして、本校産のとれたての地元野菜であることが周知され、給食を通じた食育活動の一助となることができた。

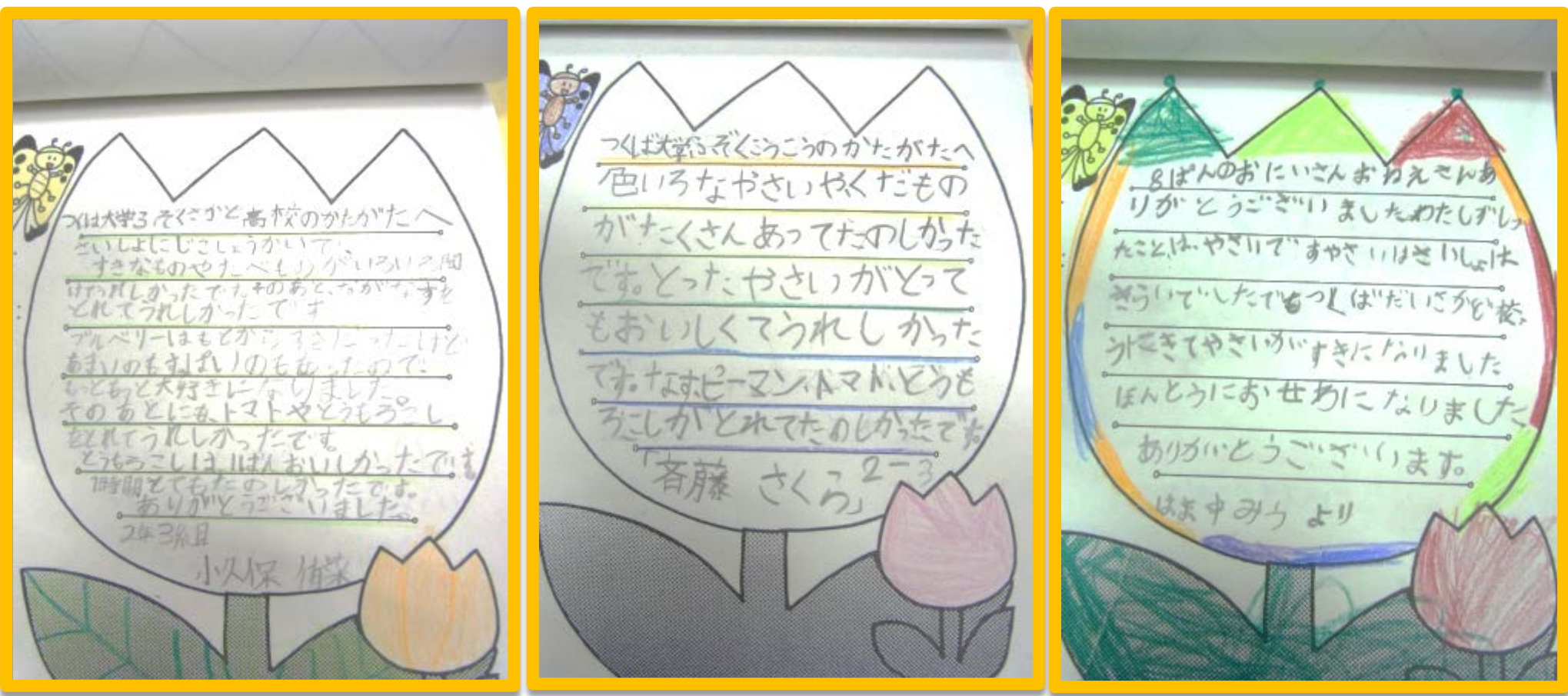
期間：10月～12月 / 対象：坂戸中学校・南小学校・坂戸小学校
品目：ハクサイ・ダイコン・キャベツ・ブロッコリー・ニンジン・カブ 他
数量：合計約600個、800kg・延べ37回

給食食材の提供では、坂戸中学校の給食委員会の生徒による、種まき・観察・収穫の学習も実施した。8月にブロッコリー・ハクサイ・キャベツの種まきを行い、その後の生育状況の観察を経て、12月に2度にわたって収穫・調整の作業を行い、自らの手で中学校へ持ち帰って、給食の食材とした。

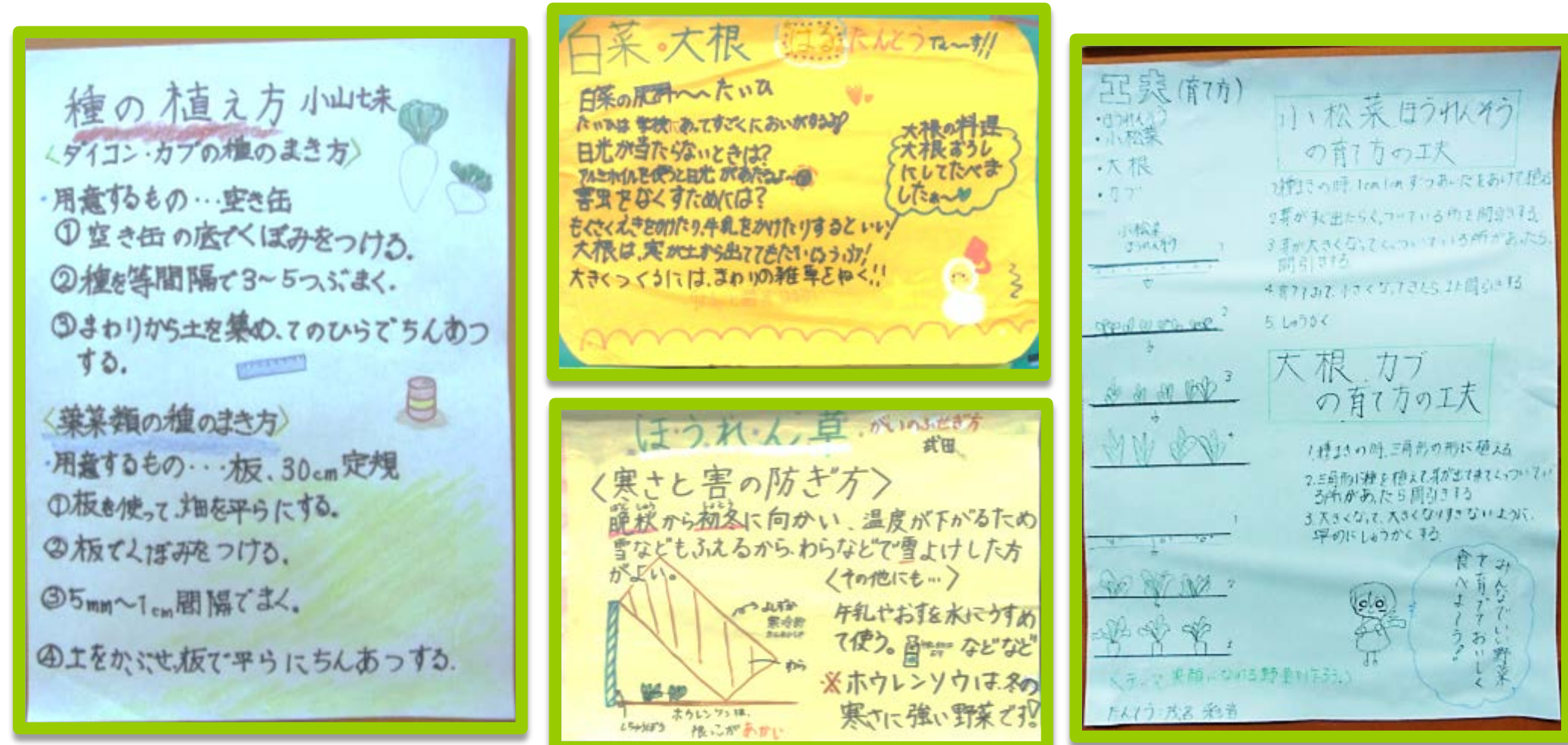


3. 子ども達の反応

支援先の各校では、それぞれの学習のねらいに応じた検証が行われており、小中学生たちの意識の変化や、成長の様子を伺うことができた。



【2013年6月26日農場探索学習を終えて・坂戸市立南小学校2年生】



【2013年度総合的学習の時間 成果発表・坂戸市立坂戸小学校5年生】

4. 今後の展望

取り組み4年目になる本プロジェクトは、今年度も提携先の各校から高い評価を得ることができた。その一方で、多忙を極める小中学校教員との連携に苦勞する場面も多くあった。特に年度末から年度当初の時期において、引継ぎや切り替えを如何にスムーズに運べる

かが、今後の大きな課題になると思われる。給食食材の提供の面では、供給量に限界があるため、先方の要望に応えきれない面も出てきているが、青ナスやブロッコリーなど、地域性のある品目に対応できたので、今後は供給の質的な向上にも注力して行きたい。